

平成26年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年7月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ケーヨー

コード番号 8168 URL <http://www.keivo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 醍醐 茂夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役社長室長 (氏名) 実川 浩司

TEL 043-255-1111

四半期報告書提出予定日 平成25年7月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第1四半期の業績(平成25年3月1日～平成25年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第1四半期	45,418	△4.3	635	△36.3	831	△35.9	484	△34.5
25年2月期第1四半期	47,459	△4.7	996	△45.4	1,297	△37.6	740	△18.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年2月期第1四半期	9.22	—
25年2月期第1四半期	14.00	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	
26年2月期第1四半期	99,630		38,049		38.2
25年2月期	95,404		36,796		38.6

(参考) 自己資本 26年2月期第1四半期 38,049百万円 25年2月期 36,796百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年2月期	—	6.25	—	6.25	12.50
26年2月期	—	—	—	—	—
26年2月期(予想)	—	6.25	—	6.25	12.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	95,500	1.4	2,550	11.7	2,900	5.7	1,400	18.3	26.63
通期	184,800	2.2	3,600	5.4	4,400	2.6	2,000	7.0	38.04

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)当第1四半期会計期間より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年2月期1Q	59,476,284 株	25年2月期	59,476,284 株
26年2月期1Q	6,899,976 株	25年2月期	6,899,830 株
26年2月期1Q	52,576,346 株	25年2月期1Q	52,890,126 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間(平成25年3月1日～平成25年5月31日)におけるわが国経済は、アベノミクスへの期待感による株価の上昇、円高の是正等景気回復に向けての動きが高まりましたが、所得・雇用情勢には厳しさが残り、海外景気の下振れ懸念などから国内景気の先行きは、依然として不透明な状況となっております。小売業界におきましても、業態間、企業間の品揃え競争、価格競争も一層激しさを増している中、当社を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。

そうした中、当社におきましては、「ふだんの暮らし総合店」づくりをさらに進め、便利な買物と安さの提供、品揃え枠の拡大に努めてまいりました。テレビCMを商品紹介やセール告知中心にするなど販売促進の強化を進めるとともに、当社でお買い上げの商品を対象とした交換取付サービス「こうかん君」の取扱店舗の拡大等に取り組んでまいりました。一方で作業改善機器の導入拡大など、引き続きオペレーションコストの削減も進めてまいりました。

販売面では、開発商品のチラシへの掲載を増やし、テレビCMで訴求を行った結果、「ドイツオリジナル電気のこぎり」をはじめとする電動工具や「ドイツオリジナルミニトマト苗」などの園芸植物が好調に推移いたしました。また、例年よりも多い花粉飛散に対応した売場展開を行い、マスク・メガネ・空気清浄機の販売が伸びました。一方、防災関連用品が不調となったほか、夏物商品の売場を例年より拡大して早期展開したものの、天候不順の影響により出足が低調となりました。

店舗設備では、節電や環境への配慮といたしまして、LED照明への切り替えを進め、標準店舗への導入を完了いたしました。

販売拠点の強化につきましては、4月に流山セントラルパーク店(千葉県流山市)を出店したほか、5月に1店舗の閉店を行いビルド&スクラップを推進してまいりました。また、5月に狭山店のリニューアルオープンを実施いたしました。

こうした取り組みの結果、当第1四半期累計期間における売上高は、454億18百万円(前年同四半期比4.3%減)、営業利益は6億35百万円(同36.3%減)、経常利益は8億31百万円(同35.9%減)、四半期純利益は4億84百万円(同34.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末の総資産は996億30百万円となり、前事業年度末に比較し42億26百万円増加いたしました。主な要因は商品23億18百万円、投資有価証券18億26百万円の増加などによるものです。

負債合計は615億81百万円となり、前事業年度末に比較し29億73百万円増加いたしました。主な要因は支払手形及び買掛金75億82百万円の増加と、短期借入金55億95百万円の純減などによるものです。

純資産合計は380億49百万円となり、前事業年度末に比較し12億53百万円増加いたしました。主な要因はその他有価証券評価差額金11億81百万円の増加、四半期純利益4億84百万円の計上、剰余金の配当3億28百万円などによるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期の業績予想につきましては、「平成25年2月期 決算短信(非連結)」(平成25年4月2日付)にて公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期累計期間の損益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,688	2,007
受取手形及び売掛金	807	1,385
商品	33,708	36,026
その他	4,878	4,813
流動資産合計	41,082	44,233
固定資産		
有形固定資産		
建物	23,824	24,209
土地	11,832	11,832
その他	12,883	12,807
減価償却累計額	△24,549	△24,561
有形固定資産合計	23,991	24,287
無形固定資産		
投資その他の資産	1,871	1,796
投資有価証券	8,705	10,531
差入保証金	14,671	14,462
その他	5,689	4,902
貸倒引当金	△522	△497
投資損失引当金	△86	△86
投資その他の資産合計	28,457	29,313
固定資産合計	54,321	55,397
資産合計	95,404	99,630

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期会計期間 (平成25年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,535	24,117
短期借入金	8,795	3,200
1年内償還予定の社債	550	550
1年内返済予定の長期借入金	3,564	3,564
未払法人税等	696	467
資産除去債務	0	0
その他	4,267	5,431
流動負債合計	34,410	37,332
固定負債		
社債	4,550	4,550
長期借入金	14,559	14,559
退職給付引当金	2,858	2,944
役員退職慰労引当金	7	4
資産除去債務	514	544
その他	1,708	1,646
固定負債合計	24,196	24,248
負債合計	58,607	61,581
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,948	14,948
資本剰余金	12,595	12,595
利益剰余金	12,093	12,249
自己株式	△3,995	△3,995
株主資本合計	35,642	35,798
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	967	2,149
繰延ヘッジ損益	186	101
評価・換算差額等合計	1,153	2,251
純資産合計	36,796	38,049
負債純資産合計	95,404	99,630

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
売上高	47,459	45,418
売上原価	34,416	33,159
売上総利益	13,042	12,258
販売費及び一般管理費	12,045	11,623
営業利益	996	635
営業外収益		
受取利息	45	39
受取配当金	105	57
受取賃貸料	357	359
その他	197	174
営業外収益合計	705	631
営業外費用		
支払利息	102	96
賃貸収入原価	298	306
その他	3	31
営業外費用合計	404	434
経常利益	1,297	831
特別利益		
投資有価証券売却益	36	—
受取補償金	—	13
特別利益合計	36	13
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	8	17
店舗閉鎖損失	19	—
災害による損失	2	—
その他	—	3
特別損失合計	31	20
税引前四半期純利益	1,302	824
法人税、住民税及び事業税	770	408
法人税等調整額	△209	△68
法人税等合計	561	339
四半期純利益	740	484

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。